

法人・部門管理	法人全体(人的資源、物的資源、経済的資源)を把握し、管理・意思決定ができる
	管理職の労務管理・人事考課ができる
	最新の医療情勢を組織構築・運営に反映できる
	緊急時における法人への提案と各部門への適切な指示ができる
	医療の質を測り、改善する(QI活動について)ことができる
	外部環境変化(法改正や診療報酬改定など)の対策を法人及び各部門に提案できる
	法人収益を意識した医療材料・機器の効果的な運用を各部門に指導できる
	法人の事業計画に対して適切な提案ができる
	法人の健全経営に資する各部門方針を策定、管理できる
人材育成能力	政府や都道府県の医療政策を理解できる 管理者職を育成できる
	後継者育成ができる
	法人全体の動向を理解し自部門を運営できる 管理者職の育成ができる
	法人全体の人材育成制度を計画的に開発・維持・改善できる
	医療安全管理における不具合について暫定対策、恒久対策を指導できる
	保健所、第三者機関など外部評価に対応できる。
コミュニケーション能力	法人の他の経営層と合意形成ができる
	管理者職として職能団体や行政機関と協働できる
	法人の他の経営層との価値観共有が円滑にできる
	ホスピタルガバナンスを理解し医療訴訟に関する事象を法人と共に遂行できる
研究指導能力	研究倫理を理解した上で研究の企画立案の指導ができる
	研究発表の指導ができる
	論文作成の指導ができる